| 学校番号 | 219 |
|---|---|

# 平成 31 年度　地理歴史科

| 教科 | 地歴科 | 科目 | 世界史 B | 単位数 | 2 単位 | 年次 | 2 年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「世界史 B」　（東京書籍） | | | | | | |
| 副教材等 | 「最新世界史図説タペストリー　十七訂版」　（帝国書院） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・オリエント世界、古代ギリシャ・ローマ、古代の中国王朝を学習します。
・過去を学ぶのは、現在の諸課題に取り組むヒントにしたり未来を展望したりするためであることを意識して取り組んでください。
・ただ暗記をするのではなく、歴史的事象に対して「なぜ」という理由を考えながら学習することが重要です。その考察の中で史料を読み取り、歴史の流れをとらえることが必要になります。
・古代の日本との関わりを意識しながら、学習を進めていきましょう。

2　学習の到達目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:資料活用の技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。 | 世界の歴史から課題を見出し、文化の多様性・複合性や現代社会の特質を多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 | 世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 | 世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。 |
| 評価方法 | 活動観察（ノート・発表）<br>学習の振り返り | プリント作業<br>活動観察（発表）<br>レポート課題<br>小テスト | プリント作業<br>活動観察（発表）<br>学習の振り返り<br>小テスト | 小テスト<br>定期考査 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 文明以前の人類 | ①人類の登場<br>②地域文化の形成 | ○<br>○ | | | ○<br>○ | a:人類の進化とその特徴について意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。<br>d:人類の進化、文明の成立、人類と言語の分化について理解し、その知識を身に付けている。 | 活動観察<br>定期考査<br>小テスト |
| | オリエント世界と東地中海世界 | ①ｵﾘｴﾝﾄ世界の成立と展開<br>②ｷﾞﾘｼｱ・ﾍﾚﾆｽﾞﾑ世界 | ○<br>○ | ○ | ○ | ○ | a:古代オリエント世界、ギリシア・ヘレニズム世界の特質や意義について意欲的に学習しようとしている。<br>b:この地域で成立した民主政治などの文明がのちの世界に与えた影響を考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c:古代オリエント、ギリシア・ヘレニズム世界について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d:ギリシア文明の形成とその基盤となったポリス世界の特色などについて理解し、その知識を身に付けている。 | 活動観察<br>プリント作業<br>学習の振り返り<br>プリント作業<br>レポート<br>小テスト<br>定期考査 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 地中海世界と西アジア | ①都市国家から世界帝国へ<br>②ローマ帝国の繁栄<br>③地中海世界の解体<br>④地中海世界と西アジア | ○<br><br><br>○ | ○<br>○<br>○<br> | <br>○<br><br>○ | ○<br>○<br><br> | a:ローマ世界の特質や意義について意欲的に学習しようとしている。<br>b:この地域で成立したキリスト教などの文明がのちの世界に与えた影響を考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c:ローマ世界について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d: 地中海世界の風土や、ローマ文明の特質を理解し、ヨーロッパ文明とのつながりについて理解できる。また地中海周辺を征服したローマが共和政を脱却し西ｱｼﾞｱ・地中海世界を統合した世界帝国に発展する過程を理解できる。 | 活動観察<br>プリント作業<br>学習の振り返り<br>プリント作業<br>レポート<br>小テスト<br>定期考査 |
| | 南アジア世界 | ①北インド世界の展開<br>②ヒンドゥー世界の成立 | ○<br> | <br>○ | ○<br> | ○<br>○ | a:南アジアの基層文化の形成過程、特色およびその発展について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>b:インドにおけるヒンドゥー教的社会秩序の成立の歴史的背景を多面的・多角的に考察する。<br>c:南アジアの事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d:ヒンドゥー教的社会秩序確立の過程で仏教が衰退していく原因が理解できる。 | 活動観察<br>プリント作業<br>学習の振り返り<br>プリント作業<br>レポート<br>小テスト<br>定期考査 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 東アジア世界 | ①東アジアに芽生えた文明<br>②中華帝国の誕生 | ○ | ○ | ○ | ○ | a: 黄河文明、殷周時代の政治と社会の概要、春秋戦国の変動および秦・漢帝国の成立と発展を中心に古代中国の歴史の展開に関心を持ち、史料・画像などを考察して理解を深める。<br>b: 中国の皇帝制度、東アジア文化圏の形成などについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c:東アジアの事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている<br>d:黄河文明から秦漢帝国にいたる中国社会の変動や新思想の成立、南北アメリカ諸文明の特色などを理解し、その知識を身に付けている。 | 活動観察<br>プリント作業<br>学習の振り返り<br>プリント作業<br>レポート<br>小テスト<br>定期考査 |
| 3学期 | 内陸ユーラシア世界 | ①騎馬遊牧民国家の興亡<br>②草原地帯のﾄﾙｺ・ｲｽﾗｰﾑ化 | ○ | ○ | ○ | ○<br>○ | a:スキタイの影響を受けた匈奴など騎馬遊牧民による国家の活動を、オアシス民の生活と比較しながら、意欲的に追究しようとしている。<br>b: 8 世紀以降の草原地帯のトルコ・イスラーム化にも注目して、現代の国際情勢との関連について考察することができる。<br>c:内陸アジアの地勢図、領域図や系統図などを適切に読み取り活用している。<br>d:農耕民族と遊牧民族の種々の接触を通じて、東アジア文化圏が特色ある発展を遂げていく様子を理解する。 | 活動観察<br>プリント作業<br>学習の振り返り<br>プリント作業<br>レポート<br>小テスト<br>定期考査 |
| | 東南アジア世界 | ①海の道の形成と東南ｱｼﾞｱ<br>②東南アジア諸国家の再編成 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:東南アジアの諸国家は、東アジア世界と南アジア世界を結ぶ交易ルート上に位置していたことと、それらにおけるインド・中国文明の受容と影響に関心を持ち理解を深める。<br>b:東南アジアの諸王朝を多面的・多角的に考察し、その過程 | 活動観察<br>プリント作業<br>学習の振り返り<br>プリント作業<br>レポート<br>小テスト<br>定期考査 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | や結果を適切に表現している。<br>c:東南アジアの事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d:中国・インド文化が東南アジアに与えた影響と、東南アジアに興亡した諸王朝の特性について理解することができる。 | |
| | 古アメリカ世界 | ①古アメリカ世界 | ○ | | | ○ | a:アメリカの基層文化の形成過程、特色およびその発展について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>b:古代アメリカで栄えた独特な文化について考察し、適切に表現することができる。<br>c:南北アメリカ文明に関する種々の資料を活用・考察し、その特色を理解できる。<br>d:南北アメリカ文明の諸王朝の特性について理解することができる。 | ワークシート<br>レポート<br>定期考査<br>小テスト |

(備考)　3年生の世界史Bと合わせて4単位履修。